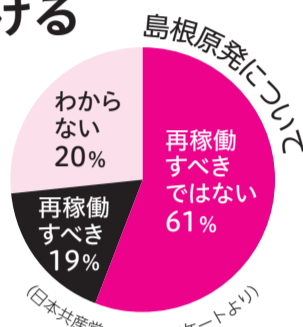


島根原発2号機再稼働ストップ 原発ゼロの願いを 尾村としなりへ

福島原発事故から12年。事故はいまだに「収束」せず、人々の幸せを奪い去りました。圧倒的多数の市民の願いは原発ノー。原発のない安全・安心の松江を一緒に作りましょう。

自公政権 原発漬けの島根を押し付ける

国は「原発を最大限活用する」として島根原発2号機の長期運転（60年超）と3号機の新規稼働をねらっています。そうなれば、県民は今後100年以上、原発漬けに。



県議会議員

日本共産党

尾村としなり

プロフィール 1962年大田市生まれ（60歳）▼県立大田高校、北九州市立大学法学部卒▼2003年県議選初当選（現在5期目）▼現在、党県議団長、党県副委員長、東津田町在住。

ホームページ・ブログ

尾村としなり



民主島根

発行/日本共産党島根県委員会
松江市袖師町3-6 TEL24-2444 Fax24-6369
2023年3月号外 ● 日本共産党の見解を紹介します。

30年を超えた島根原発2号機

日本共産党以外の会派が再稼働に賛成

県議会では昨年5月、島根原発2号機の再稼働について、日本共産党以外の会派が賛成。これを受け、知事は昨年6月、原子力規制委員会のすべての審査（「工事計画審査」「保安規定審査」）が終わってもいな

いのに、多くの県民の反対を押し切って再稼働に「同意」しました。

日本共産党は国・県、電力会社に再稼働中止を求め続けています。

県議会の態度 ○賛成 ×反対 △会派で態度わかる 共産 自民 公明 民主 無会派

島根原発2号機の再稼働に同意しないよう求める
請願(2022年5月議会)

○ × × △ ×



危険な島根原発2号機の再稼働中止を

中国電力へ申し入れ(2022年11月)

毎議会で原発質問するのは
尾村県議だけ

Voice

鹿島町・美容師 安達久美子さん

地震のたびに原発が心配。原発ストップの論戦を行っているのは尾村さんだけ。原発ゼロ、省エネ・再エネの推進こそ希望ある道です。

新型コロナ、頻発する自然災害 ハッキリしました

原発は絶対に動かしてはなりません

新型コロナなど未知の感染症の流行と自然災害との複合災害など、最悪の事態を想定した場合、原発の稼働などあり得ません。何より命と安全を最優先すべきです。

「避難計画は冷酷な計画」安全に避難できる保障はありません

今の計画では、入院患者は山陽3県への転院を迫られ、転院先でベッドが不足すれば、四国・関西へ転院させられます。

なぜ病気で苦しむ人が避難しなければならないのでしょうか。

人の命を最優先に考えるべきです。

Voice

子どもや高齢者、入院中の方が無事に避難できるか不安です。



原発の直下にある長さ140キロの活断層や核のゴミも心配です。



トラブル続きの中国電力に自分たちの安心・安全を任せられるのでしょうか。



あなたのギモンにお答えします

Q & A

Q 電気料金が高くなったのはなぜですか？

A 原発が停止しているからではありません。戦争（ウクライナ侵略）と円安が原因です。原発はひとたび事故が発生すると、莫大な事故処理費用が電気料金に上乗せされることとなります。

Q 避難訓練はいつまで実施しなければならぬのでしょうか？

A 原発ゼロを決断し、使用済み核燃料や原子炉の処理が終われば、避難計画も避難訓練も不要となります。

みんなの力で島根原発は動かさず笑顔で幸せに暮らせる島根を
希望ある道は、省エネ・再エネ推進で新たな雇用と産業の創出